



2011-12 年度 R I のテーマ「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」
 R I 会長 カルヤン・パネルジー (Reach Within to Embrace Humanity)
八戸南ロータリークラブ会報
 例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル

ガバナー 小山内 康晴 会長 三川 博 幹事 榊 清蔵 会報委員長 岡山 明美
 ホームページ：<http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
 RI 第 2830 地区ホームページ：<http://www.rotary-aomori.org>



四つのテスト唱和

第 1755 回例会記録 新世代委員会担当例会

2011 年 9 月 1 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1223

1755 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告 (出席、親睦、広報・雑誌・IT)
- ・ 担当例会 新世代 鈴木委員長、八高 IA
- ・ GG プログラム委員会経過報告 野澤委員長

ゲスト

長利牧八戸高校教諭、後村胤樹さん、諏訪内翔子さん、我満裕也さん(八戸高校インターアクトクラブ)



会長要件 三川会長

前回はアイデンティティについてお話ししました。この言葉は色々な方や組織にかかわりが深い概念です。3 回目お話しをしたく、今日は「アイデンティティとロータリアン」についてです。

今年の R I のテーマは「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」。内容の深い言葉です。ちょっと見には表面的に感じられますが、自分の心の中を深く見つめると、博愛の心に行き着きます。個人的には理解の仕方は一人一人解釈があるとは思いますが・・・。心は色々な見方が出来ます。精神科医にとっては、心は人格と捉えられています。どんな考え方が出来るか？それに人格が備わって発達して行きます。赤ちゃんの時の依存、青年期の自立の段階、そして社会に出て貢献する段階です。ここにいる高校生は八戸高校生というアイデンティティを持ち、自分を支える力を持っています。I A や部活などの活動によりそれが強化され、自信となります。そんな心の支えとなるものがアイデンティティです。強固なアイデンティティを持っているかどうかは心が健康かどうかにつながっていくのです。

八高生がいるので、思春期について少し話します。思春期は色々な問題が生じてきます。それは 7 つあり 依存と独立 仲間作り 知的な発達 自我同一性 人間性 身体的発達 性的成熟です。卒業までにも色々な課題があります。悩みながらも頑張ってください。

出席報告 清川出席委員

正会員 42 名出席免除会員を除く会員 34 名中
 本日の例会は免除会員 5 名を含む 34 名出席率 87%
 前々回例会：特別例会にて出席率 100%

成人のアイデンティティ。前回も話しましたが、夫、父、社長、八戸市民、青森県人、日本人と言ったアイデンティティに我々にはロータリアンが加わって、自分を支え社会に貢献しているのです。ロータリーの綱領・例会・四つのテスト・・・バッチなどはロータリアンとしてのアイデンティティを強めているのです。

結論は八戸南 R C に入って活動しているのはロータリアンとしてのアイデンティティを確立し、強化してゆくことです。頑張ってください。

お祝い

本人誕生：三浦会員、米内会員
 豊川会員、岡山会員、山形会員
 奥様誕生祝：下田会員、黒田会員
 結婚記念日：熊谷会員、榊会員、松田会員



幹事報告 榊幹事

- * 各セミナーのお知らせと出席者報告
- * ロータリー勉強会(9/6)参加者はクラブ内 27 名、他クラブ 18 名です。

ニコニコ・ボックス 松田親睦委員長

三川会長：八高インターアクトクラブの皆様ようこそいらっしゃいました。

榊幹事：八高インターアクトの皆さんようこそおいで下さいました。

黒田会員：八戸高 IAC の皆さんこんにちは！

鈴木会員：八高インターアクト長利先生、生徒の皆さんようこそ

伊藤会員：八高インターアクトの皆さんようこそ

石橋忠三郎会員：奥様お誕生日おめでとうございます。9月の誕生石はサファイヤ誠実を表します。

本人誕生祝：豊川会員、小笠原会員、山形会員、米内会員、三浦一雄会員、三浦晃会員(本日は私の68回目の誕生日です。ありがとうございます)、岡山会員(ありがとうございました)

奥様誕生祝：山形会員、下田会員、黒田会員、三浦一雄会員

結婚記念日：熊谷会員、松田会員、三浦一雄会員
各委員会報告

広報・雑誌・IT委員会：三浦晃委員長

「ロータリーの友」縦組み 12P の俳壇・歌壇・柳壇につがる RC の澤田さんや秋田、山形、福島の方も載っています皆さんも投稿参加していただきたい。14、15P では E クラブはロータリーではないのか？と 2010 年の規定審議会で、430 対 85 で可決されたが日本では反対が多いとあります。他にも E クラブのことに触れています。インターネットでアクセスしたのが出席になります。E クラブが 2640 地区と 2650 地区で誕生しました。新しい時代がはじまります。

新世代委員会担当例会 鈴木一史委員長

新世代は五大奉仕となり委員長は理事となるよう RI で決まりましたが、八戸南 RC では 20 年以上も前から青少年委員長は理事となって入っていました。ある意味 RI より進んでいます。新世代委員会は八高 IA 支援が大きな事業で、主な行事は 7 月に IA 年次大会があり参加。クリスマス会に招待。例年 5 月は蕪島清掃ですが、今年は震災で出来ず、来年 5 月には出来そうです。今日は顧問の長利先生と 3 人の IA 生がいらしています。年次大会に参加した感想をお願いします。



後村胤樹君：

1 年の後村(うしろむら)です。インターアクトクラブに入り、(年次大会が)何なのかもわからず参加したのですが、はじめは何も話せず下を向いていました。青森山田高校の支えもあって、どんどん変わって行きました。その場にいた人たちも自分と同じ活動をしている仲間であり、またライバルであると考えた事にしました。



諏訪内翔子さん：

2 年生の諏訪内です。酸ヶ湯という自然あふれる場で IA の方々と交流を深めて来ました。私の印象はリーダーとしての表現力と言う講演と青森山田高校の「広くてステキな宇宙じゃないか」と言う演劇です。私達は八高で将来社会に貢献できるように日々励んでいます。その講演でははっきり話すことと、どのようにしたらはっきり話すことが出来、どのようにした

ら自分を表現できるかと言うもので、(私は)勉強だけではなく技術を学ぶ事が必要だと実感しました。演劇も迫力があり魅了されました。盲学校の生徒も参加していて、はじめは大丈夫かと思いましたが、しっかりとした足取りで、見えないから、聞こえないから何々が出来ないと言うのは鈍感な健常者の固定観念で、独り善がりだと感じました。私達が将来成るべき姿は独り善がりではないリーダーで、それに近づけるよう努力していきたいです。



我満裕也君：

昨年にも参加しました。たくさんの活動をしました。山田高校演劇コース選考のレクリエーションで、活動から人との係わりの大切さを実感しました。酸ヶ湯、あの環境に囲まれ多くの方々とかかわった事。今まで余り無かったので、貴重な時間を過ごしました。

3 年生が IAC を引退したので部長となりました。至らないところばかりなので、アドバイスを頂き活発な活動、地域に密着した活動、信頼される IAC になるよう努力していきたいと思っておりますのでご支援ご協力宜しくお願いします。



長利牧先生：

4 月から顧問となりました。もう一人滝尻先生にもついて頂いています。昨年は奉仕活動が余り出来ずにいたのですが、今年は震災の義援金募金を校内や街頭でも行いました。これからも募金や奉仕活動に力を入れて、生徒には活動して行って欲しいと思います。

GG プログラム委員会報告 野澤委員長

グローバル補助金のプログラムを我々が GG プログラムと決めました。蕪島海岸の公衆トイレ、八戸南 RC がスポンサークラブとして視察に来た小沢さんがロータリーの事業として頑張ったらと言うことに成りました。先日、高円宮様が蕪島神社に来られた時、階段途中であの建物はひどいですねと言われ、ロータリーで建て替えますとお話しました。第 2 回の委員会を 8 月 22 日に行政と一緒にいき、デリー東北に載っています。場所は観光案内所のあった所に決めました。

補助金申請が 66 件あったそうで復興基金は 3 億円。我々は黒田先生の寄付 300 万円に 2650 地区が 820 万、2770 地区が 164 万、2830 地区 82 万、韓国 3630 地区が 41 万、南浦項 RC が 41 万、台湾が 164,000 円、日本財団とで計 2,560 万の事業です。これで賄えますが、私の年で 40 万、三川年度 30 万、熊谷年度 30 万で八戸南として 100 万用意し、付帯設備や経費として深めます。このプログラムは黒田先生のライフワーク、是非応援したいです。2 年後には蕪島が国立公園の基点、終点になって欲しいと思います。